

(1)事業の概要等

令和7年度 詳細評価シート

事業番号	B0301		事務事業名	消防用設備・車両管理事業			事業期間	平成18年度	～	令和9年度以降								
実施計画事業																		
評価対象年度	令和 6 年度	担当部	消防本部			担当課・担当係	消防総務課 消防係											
事業の概要・展開	小牧市まちづくり推進計画 (R5年～R8年)	分野別計画編	基本 施策	3	展開 方向	1	事業区分	その他(評価対象)	款	9	項	1	目	1	大	3	中	2
	事業の目的・効果	・消防機械器具の点検整備保全、取扱い、研究改善及び設計製作 ・消防燃料、化学消火薬剤の整理保全 ・消防車両等の車検整備及び法定点検 ・消防設備を計画的に充実させることにより、消防体制が整い消防隊員の士気が向上され、市民生活の安全性が図られる。						事業概要		空気呼吸器、高圧容器及びバッテリー等について更新計画に基づき更新・点検保守を進める								
	事業の経緯・年度計画	消防組織法・道路運送車両法による																

(2)事業費

事業費	項目	単位等	R3		R4		R5		R6		R7	
			千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
直接経費	決算額	財源	一般財源	32,943		35,684		77,364		51,978		
			国・県支出金	0		0		0		0		
			その他	0		0		0		0		
			計(A)	32,943		35,684		77,364		51,978		
	対前年比	%	—		108.32%		216.80%		67.19%			
人件費	予算額		千円	39,890		40,225		83,401		57,465		48,701
	正規職員		人	2		2		2		2		
	会計年度任用職員		人	0		0		0		0		
	人件費(B)		千円	15,048		15,048		15,048		15,048		
	事業費合計(C=A+B)		千円	47,991		50,732		92,412		67,026		

(3)業績

指標	指標ほか	単位	R3		R4		R5		R6		R7	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
成果指標	車両修繕件数	回	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			実績	51	59	60	50	477				
活動指標	日常点検・月例点検・法定点検・保守点検	回	目標	484	478	479	480	477				
			実績	484	478	479	480					

(4)事業の評価

事業の方向性	維持(改善)			事務事業評価による額	133	千円	
事業の実施状況	事業の目的の達成状況及び指標の達成状況	消防車両等の法定点検等を通じて車両を維持管理すること等で、消防体制が整い消防隊員の士気が向上し、市民生活の安全性を図る事業について、定期的な点検、突発的な車両修繕にも対応し、消防設備を計画的に充実させることで指標の達成状況も含めて事業の目的を達成しております。当事業の一部として運用している起震車について、平成19年3月に日本特殊陶業(株)から寄贈を受け、18年以上に亘り、市民の方に地震体験をして貰い、地震をイメージするのに十分な役割を果たしてきましたが、最近では地震の危険性を伝える手段は多くあり、映像等を通じてイメージ出来る機会も増えてきており、見直しが必要だと考えています。		今後の実施内容	起震車の架装メーカーであるカヤバCS株式会社から令和7年9月末をもって保守点検、修理、部品販売の受付を全て終了するとの連絡があり、既存の起震車の運行に支障が生じた時点で消防として起震車を保有しての運用は実施しません。 なお、市民参加の防火・防災行事等で起震車を使用していますが消防として必要がある場合は、愛知県が保有している起震車がありますので、愛知県に借用依頼します。		
	E(廃止)業務自体を無くせるか	No	改善 取組内容	起震車の運用を廃止することで令和7年度と比較して保険料21,722円、エンジンオイル27,500円、法定点検83,600円の事業費を削減する。			
	C(結合)作業をまとめられるか	No					
	R(入替・代替)手順や担当を変えられるか	Yes					
	S(単純化)もっと簡単にできるか						